

紙・フィギュア・アメコミ・印刷・コスプレetc. が鍵に!

『紙鑑定士の事件ファイル 偽りの刃の断罪』3/9発売

株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)は、第18回『このミステリーがすごい!』大賞・大賞受賞作『紙鑑定士の事件ファイル 模型の家の殺人』のシリーズ第2弾、『紙鑑定士の事件ファイル 偽りの刃の断罪』を2022年3月9日(水)に発売します。



本シリーズは、「紙鑑定士」の主人公・渡部の紙鑑定事務所に舞い込む謎を解決していくミステリーです。最新刊は、紙・フィギュア・アメコミ・印刷・コスプレなどさまざまなテーマを詰め込んだ、全3作の連作短編集。新たな相棒、フィギュア作家の團(だん)と共に、主人公がさまざまな事件に挑むストーリーで、著者の歌田年(うただ・とし)氏は、29年間の出版社勤務中にプロモデルと紙の専門的な知識を培い、プロモデラーとしても活動。多様な分野に精通した歌田氏による本シリーズは、そのストーリーだけでなく、紙や模型、フィギュアなどのうんちくも楽しみながら読み進めることができます。

著者のインタビューも可能ですので、ぜひ取材をご検討いただけますと幸いです。『このミステリーがすごい!』大賞は、これからも新しい作家・作品を発掘・育成し、業界の活性化に寄与してまいります。

『紙鑑定士の事件ファイル 偽りの刃の断罪』 発売日:2022年3月9日 定価:1540円(税込)

【あらすじ】

☑ FILE:01 猫と子供の円舞曲

紙粘土のようなものをぶつけられて怪我をした猫たち。同級生が虐待をしたのではないかと疑い、ある少女が渡部に調査を依頼してきた。フィギュア作家の團のうんちくをヒントに犯人を突き止めた渡部は、猫を守るため勝負に出る。

☑ FILE:02 誰が為の英雄

父の死後、ふさがちな少年のため、彼の好きなアメコミキャラクターのフィギュアを作った團。しかし、素晴らしい出来のフィギュアは、少年に受け取りを拒まれてしまう。それには、コミックの印刷に関するある仕組みが関係していた。

☑ FILE:03 偽りの刃の断罪

ある男が焼死体で発見された。状況から、犯人は刺殺したのちに死体を燃やしたと考えられるが、現場から刃物は見つからなかった。警察は犯人が凶器を持ち去ったと考え、男の妻に横恋慕していたとして、ある青年を疑う。男と青年の共通の趣味、コスプレから渡部は消えた凶器の真相を突き止めるが、突然青年が自首してしまい……。誰が男を殺したのか、なぜ青年は容疑を認めたのか。それには悲痛な理由があった。

第18回『このミステリーがすごい!』大賞でデビュー! 著者は編集者兼プロモデラー



【あらすじ】

「紙鑑定」を「神探偵」と勘違いされたことをきっかけに、紙に詳しいだけの男・渡部は、ある女性の失踪事件を調べることに。しかし、彼女の残したジオラマを調べるうち、それが、大量殺人計画を示唆していると気づき……!

『紙鑑定士の事件ファイル 模型の家の殺人』
発売日:2020年1月10日/定価:1518円(税込)



【歌田年(うただとし)】

1963年、東京都八王子市生まれ。明治大学文学部文学科卒業。出版社勤務を経てフリーの編集者、造形家。出版社では25年間模型雑誌の編集を行っていたほか、4年間生産管理部で印刷用紙の調達に従事していた。その中で得た模型と紙に関する知識を活かして執筆した『紙鑑定士の事件ファイル 模型の家の殺人』で第18回『このミステリーがすごい!』大賞・大賞を受賞し、2020年にデビュー。

『このミステリーがすごい!』大賞とは?

『このミステリーがすごい!』大賞は、ミステリー&エンターテインメント作家・作品の発掘・育成を目的に、2002年に創設した新人賞です。これまで、第153回直木賞受賞者の東山彰良氏や、累計1066万部突破の『チーム・バチスタの栄光』シリーズの海堂尊氏、音楽ミステリー『さよならドビュッシー』や社会派ミステリー『護られなかった者たちへ』で知られる中山七里氏などの作家を輩出してきました。また、志駕晃氏の『スマホを落としただけなのに』シリーズなど、映像化作品も多数世に送り出しています。さらに、受賞には及ばなかったものの、将来性を感じる作品を「隠し玉」として書籍化。岡崎琢磨氏の『咖啡店タレーランの事件簿』シリーズをはじめ、「隠し玉」からもベストセラー作品が多く生まれています。



『このミステリーがすごい!』大賞20周年!

シリーズ累計**3600万部**突破! 過去の受賞作は、**映像化多数**主演・綾瀬はるか 共演・大泉 洋 **連続ドラマ4月スタート!**第19回大賞受賞
『元彼の遺言状』

新川帆立 (しんかわ・ほたて)

1991年2月生まれ。アメリカ合衆国テキサス州ダラス出身、宮崎県宮崎市育ち。東京大学法学部卒業後、弁護士として勤務。作家になるために「粘り強く長期戦に対応できるための食い扶持が必要」と考え弁護士になる。第19回『このミステリーがすごい!』大賞で大賞を受賞し、『元彼の遺言状』で2021年デビュー。現在は作家として活動。アメリカ在住。

シリーズ累計

65万部突破第4回大賞受賞
『チーム・バチスタの栄光』
海堂 尊 (かいどう・たける)

1961年、千葉県生まれ。医学博士。第4回『このミステリーがすごい!』大賞・大賞受賞作『チーム・バチスタの栄光』にて2006年デビュー。2008年から2014年にかけて、同シリーズが映画化&連続ドラマ化。

©ホンゴユウジ

ミリオンセラー作家

シリーズ累計

1066万部突破!

2008年~

映画化&ドラマ化第8回大賞受賞『さよならドビュッシー』
中山七里 (なかやま・しちり)

1961年、岐阜県生まれ。『さよならドビュッシー』にて第8回『このミステリーがすごい!』大賞・大賞受賞。2013年には橋本愛主演で同作が映画化。2016年には黒島結菜・東出昌大主演でドラマ化。2017年9月には『連続殺人鬼カエル男』の主要キャラクター・渡瀬が主人公となる『テミスと剣』(文藝春秋)が上川隆也主演でドラマ化。

2016年~

TVドラマ&映画化

『さよならドビュッシー』シリーズ

累計**162万部突破**第10回隠し玉『珈琲店タレーランの事件簿』
岡崎琢磨 (おかざき・たくま)

1986年、福岡県生まれ。京都大学法学部卒業。2012年第10回『このミステリーがすごい!』大賞・隠し玉として『珈琲店タレーランの事件簿 また会えたなら、あなたの淹れた珈琲を』でデビュー。同書は2013年、第1回京都本大賞に選ばれた。

シリーズ累計

235万部突破第15回隠し玉『スマホを落としただけなのに』
志駕 晃 (しが・あきら)

1963年生まれ。神奈川県横浜市在住。明治大学商学部卒業。ニッポン放送入社後、「ウッチャンナンチャンのオールナイトニッポン」「中居正広のSome girl」SMAPなど多数のラジオ番組制作に関わる。第15回『このミステリーがすごい!』大賞の隠し玉として『スマホを落としただけなのに』で、2017年にデビュー。

2018年~
映画化

シリーズ累計

106万部突破